

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2018
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. ドイツ語学・文学 (Hiyoshi-Studien zur Germanistik). No.55 (2018. )
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	ハンス・ヨアヒム・クナウプ教授退職記念号 = Sonderheft für Prof. Hans-Joachim Knaup
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10032372-20180331--004">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10032372-20180331--004</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 慶應義塾大学日吉紀要

## ドイツ語学・文学

第55号 2018

### 目次

表意文字とアルファベット文字 ——文字のアイコン性について—— …………… シュテッター クリスティアン	1
田圃で難破 ——ラインハルト カイザー・ミュレッカーの三つの物語寸評—— …………… フォーグル ヴァルター	31
森鷗外とフーゴ・フォン・ホーフマンスタール ——架橋のための予備的作業——…………… 井戸田総一郎	49
「ユダヤ人迫害の物語」から「迫害の物語」へ ——イルゼ・アイヒンガー『より大きな希望』 1948年版と60年版の比較論考…………… 小林和貴子	75
「見せかけの《現在》」と「目隠し遊び」 ——マックス・バックマンのトリプティック『Blindekuh』(1)—— …………… 七字 眞明	109
日本における成人によるドイツ語学習動機について ——ドイツ語母語話者のドイツ語離れとの関連で—— …………… 三瓶 慎一	125
ヨーハン・ヴォルフガング・ゲーテ『ヴィルヘルム・マイスターの 遍歴時代、あるいは諦念の人々』初稿(1821年) ——翻訳の試みと覚書(1)——…………… 山本 賀代	159
テオドア・レッシングの論文「騒音」に関する批判的考察 ——疑似科学性とプロパガンダ—— …………… クナウプ ハンス・ヨアヒム	173
退職記念に寄せて 田中館愛橘のローマ字がつなげたドイツ人・クナウプ教授と岩手県二戸 二戸でのクナウプ教授…………… 菅原 孝平	187
〔略歴と主要業績〕 ハンス・ヨアヒム・クナウプ教授……………	193